

# くまもとサイバーセキュリティ シンポジウム2023

～ デジタルで繋がり方を変える地域経済、DXと強固なセキュリティ基盤とは ～

開催日 11月27日(月) 11月28日(火)  
開催場所 熊本城ホール2F シビックホール

詳細情報 <https://kisia.gr.jp/symposium>  
お申込み <https://forms.gle/osxmi5qbNUxfH7S77>

詳細情報



お申込み



## プログラム

「いま、経済安全保障で求められるデジタル化」 ～ 地域コミュニティで獲得するサプライチェーンの信頼 ～		「DX 普及の最大の鍵、セキュリティを考える」 ～ デジタル化で広がる裾野こそ攻撃者は狙っている	
1日目(午後のみ) 11/27(月)		2日目(午前/午後) 11/28(火)	
11:30	開場(受付・展示会開始)	9:00	開場(受付・展示会開始)
13:00 ～13:20	開会あいさつ	9:30 ～9:40	開会あいさつ
13:20 ～14:00	基調講演 1 (株式会社ラック 西本 逸郎 氏)	9:40 ～10:20	基調講演 4 (経済産業省 商務情報政策局 味木 耕平 氏)
14:00 ～14:05	休憩	10:20 ～10:30	休憩
14:05 ～14:45	基調講演 2 (熊本県警察本部 渡邊 和也 氏)	10:30 ～11:50	特別講演 ② (デジタル庁 楠 正憲 氏)
14:45 ～14:50	休憩	11:50 ～12:00	お知らせ
14:50 ～15:30	基調講演 3 (独立行政法人情報処理推進機構 加賀谷 伸一郎 氏)	12:00 ～13:20	休憩
15:30 ～15:40	休憩	13:20 ～14:00	基調講演 5 (東京海上日動火災保険株式会社 教学 大介 氏)
15:40 ～17:00	特別講演 ① (株式会社サイバーディフェンス研究所 名和 利男 氏)	14:00 ～14:10	休憩
17:00 ～17:05	お知らせ	14:10 ～15:30	特別講演 ③ (一般社団法人日本シーサート協議会 萩原 健太 氏)
17:05 ～17:45	会場交流(関係者顔合わせ・展示会終了)	15:30 ～15:50	15:50 休憩(展示会終了)
18:00 ～19:30	ナイトセッション ※90分 参加自由型 (日本マイクロソフト株式会社 小町 紘之 氏)	15:50 ～16:50	パネルディスカッション
20:00	終了	16:50 ～17:00	閉会のあいさつ

開催企画・実行責任者 浦口 康也(株式会社くまなんピーシーネット)  
開催運営アドバイザー 八尾 崇(株式会社ラック)、三宅 康夫(株式会社ラック)  
開催会場設営サポート 谷口 英樹、川越 弘敏(NTT 西日本 熊本支店)、櫻木 誠(熊本県情報サービス産業協会 青年部)  
出展企業支援/出展会場責任者 井上 出(株式会社くまなんピーシーネット)  
共催 IPA 独立行政法人 情報処理推進機構  
後援団体 熊本県、熊本市、熊本県警察本部、熊本県工業連合会、くまもとクロスイノベーション協議会、くまもと医工連携推進ネットワーク、熊本経済同友会、熊本商工会議所、IDF 特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会、KYUSEC 九州サイバーセキュリティシンポジウム実行委員会

お問い合わせ先 永添、繁富(熊本県情報サービス産業協会 KISIA 事務局・熊本県サイバーセキュリティ推進協議会 SEC 事務局)  
TEL: 096-289-2114 e-mail: info@kisia.gr.jp

「いま、経済安全保障で求められるデジタル化」  
～ 地域コミュニティで獲得するサプライチェーンの信頼 ～

## 1日目 登壇者

### 基調講演 1

株式会社ラック 代表取締役社長  
西本 逸郎 氏



昨今のランサム実態とセキュリティ対策の骨子から  
～熊本の未来を創り・守るサイバーセキュリティ～

株式会社ラック 代表取締役社長。  
プログラマーとして数多くの情報通信技術システムの  
開発や企画を担当。

2000年より、情報通信技術の社会化を支えるため、  
サイバーセキュリティ分野にて新たな脅威への研究  
や対策に邁進。わかりやすさをモットーに、  
サイバーセキュリティ対策の観点で、官庁や  
公益法人、企業、大学、各種イベントやセミナー  
などでの講演や新聞・雑誌への寄稿、テレビや  
ラジオなどでコメントなど多数実施。

「DX 普及の最大の鍵、セキュリティを考える」  
～ デジタル化で広がる裾野こそ攻撃者は狙っている ～

## 2日目 登壇者

### 基調講演 4

経済産業省 商務情報政策局  
サイバーセキュリティ課  
課長補佐 味木 耕平 氏



経済産業省のサイバーセキュリティ対策

平成 29 (2017) 年に経済産業省入省。コロナ禍で  
のマクロ経済分析、放射性廃棄物の最終処分、福島  
第一原発の廃炉に関わる業務などを担当した。  
令和 5 (2023) 年 9 月より商務情報政策局サイバー  
セキュリティ課において、サイバーセキュリティ政  
策に関する企画・立案を担当。

### 基調講演 2

熊本県警察熊本県警察本部サイバー犯罪対策課  
サイバー犯罪対策官 渡邊 和也 氏



サイバー犯罪の現状と対策  
～県内における被害事例～

1973年、熊本県生まれ。平成10年に警察庁  
技官を拝命。鹿児島や長崎の九州管区警察局情報  
通信部等の勤務を経て、令和3年3月1日より現職。  
これまで不正アクセス事件やネットオークションに  
おける著作権法違反事件などのサイバー犯罪捜査  
にも従事。機動通信隊員として熊本地震の際には  
赤ちゃん救出現場に出動。数々の企業向けサイバー  
セキュリティセミナーにおいて講師を務める。

### 特別講演 ②

デジタル庁 デジタル社会共通機能グループ  
グループ長 楠 正憲 氏



地域の DX とサイバーセキュリティにおける  
最近の課題

熊本県熊本市生まれ。インターネット総合研究所、  
マイクロソフト、ヤフー、Japan Digital Design  
を経てデジタル庁の立ち上げに参画。  
2011年から番号制度推進管理補佐官、2012年  
から政府 CIO 補佐官として、番号制度を支える情報  
システムの構築に従事。

### 基調講演 3

情報セキュリティの最新動向と対策



独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティ  
センター セキュリティ普及啓発・振興部  
副部長 加賀谷 伸一郎 氏

IPA「情報セキュリティ安心相談窓口」における  
情報セキュリティ関連相談への対応や、「安心相談  
窓口だより」の公開、公式 Twitter での情報発信など  
、情報セキュリティ対策全般の普及啓発業務に従事。  
報道機関などからの取材への対応や、セミナー講師  
実績など多数。平成3年に株式会社東芝入社。  
平成15年に社内分社で設立された東芝ソリューション株式会社にて、情報セキュリティ関連ソリューション開発などに従事。平成16年にIPAへ出向。平成19年にIPAに転籍。令和5年より現職。

### 基調講演 5

サイバー保険の最適な活用方法とその価値



東京海上日動火災保険株式会社  
火災・企業新種業務部 サイバー室  
専門次長 教学 大介 氏

1997年4月 東京海上火災保険株式会社に入社。  
営業課での勤務を経て、2005年より商品開発部門  
へ。2015年2月に国内大手損害保険会社で初めて  
「サイバーストック保険」を開発。東京海上ディ  
ーアールにて、サイバーセキュリティのコンサルティ  
ング業務に従事。東京電機大学 国際化サイバー  
セキュリティ学特別コース (Cysec) 非常勤講師。

### 特別講演 ①

2023年における (日本周辺に影響を与えた)  
脅威アクター別のタイムライン分析と得るべ  
き教訓



株式会社サイバーディフェンス研究所  
専務理事/上級分析官 名和 利男 氏

海上自衛隊において護衛艦の戦闘情報中枢の業務に  
従事した後、航空自衛隊において防空指揮システム  
のセキュリティ担当業務等に従事。その後 JPCERT/  
CC 等での経験を経て、サイバーディフェンス研究所  
に参加。専門分野であるインシデントハンドリング  
の経験と実績を活かし、CSIRT 構築、サイバー演習  
の支援サービスを提供。最近では、サイバーインテリ  
ジェンスやアクティブディフェンスに関する活動を  
強化中。

### 特別講演 ③

ゼロトラスト実現の近道は CSIRT にあり? (仮)



一般社団法人コンピュータセキュリティ  
インシデント対応チーム協議会  
運営委員長 萩原 健太 氏

法政大学大学院公共政策研究科修士課程修了。  
セキュリティ企業でマーケティングや渉外、CSIRT  
の構築や運営などを行い、主に CSIRT を中心とした組  
織的なセキュリティを専門とする。現在は経営やマ  
ーケティング、セキュリティなどの幅広い助言や支援を  
実施する。さらに直近では、つるぎ町立半田病院の調  
査及び報告書作成や大阪急性期・総合医療センターの  
インシデント対応や報告書作成などの支援を行い、医  
療のサイバーセキュリティに関する活動も行っている。